

報道関係者各位

2022年4月22日

水ing株式会社

加古川市より加古川市尾上処理工場整備運営事業を受注
---------------------------

水ingグループの水ingエンジニアリング株式会社（社長：池口学、住所：東京都港区）はこのたび、兵庫県加古川市より「加古川市尾上処理工場整備運営事業」を受注しました。

本事業は、施設の老朽化に伴う適正処理への対応に加え、し尿処理における未利用資源の回収・再資源化（リン回収）に対応するため、汚泥再生処理センターに施設を更新し、運営することを目的として実施するものです。水ingエンジニアリング独自開発の「バリュースラッジシステム<sup>®</sup>」やリン回収システム「リフオスマスター<sup>®</sup>」を採用し、環境インフラ施設のオペレーション受託実績の多い水ingAMとコラボするなど、当社グループが保有する技術と長年に亘り培ってきた維持管理のノウハウの活用が期待されています。

水ingグループは、グループならではの総合力で、これからも地域の環境インフラ持続のために貢献してまいります。

## 【概要】

事業名：加古川市尾上処理工場整備運営事業

発注者：加古川市（兵庫県）

受注者：水ingエンジニアリング株式会社及び水ingAM株式会社で構成するグループ

建設 水ingエンジニアリング株式会社

運営 水ing連合体（水ingエンジニアリング・水ingAM）

契約日：2022年3月31日

契約金額：工事 3,418,000,000円（税抜）

運営 1,757,000,000円（税抜）

業者選定方式：公募型プロポーザル方式

事業方式：DB+O方式

事業場所：兵庫県加古川市尾上町養田1650（尾上（おのえ）処理工場敷地内）

事業期間：工事 2022年4月～2025年3月

運営 2023年4月～2038年3月

事業内容：工事 汚泥再生処理センターの設計・施工（機械・配管・電気・土建・付帯・撤去）

運営 運転管理、薬品等調達、補修・修繕、し渣・汚泥の処分、資源化物の販売等

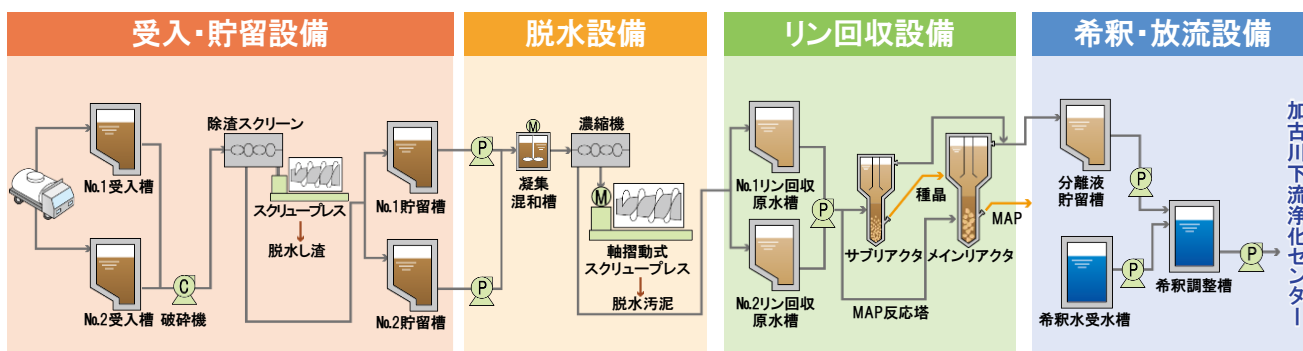
施設規模：99 kL/日（し尿：43 kL/日、浄化槽汚泥：56 kL/日（農業集落排水汚泥含む））

処理方式：固液分離希釈方式（下水道放流）+ リン回収方式（MAP）

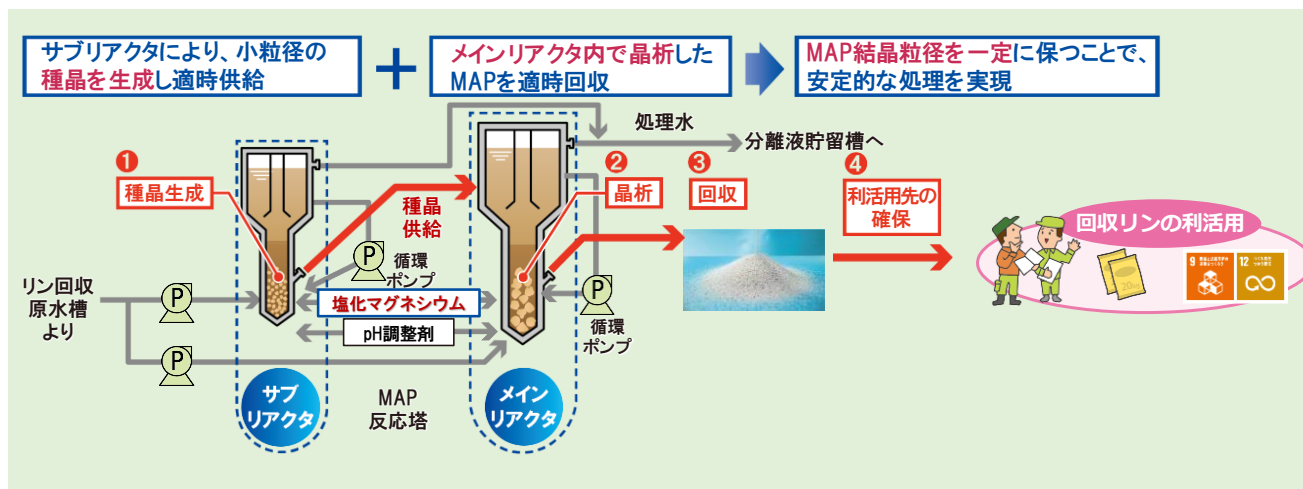
構造等：鉄筋コンクリート造（地下1階・地上2階）、敷地面積 約12,000 m<sup>2</sup>



完成予想図（南西鳥瞰）



処理フロー



リン回収システム（リフォスマスター®）

※上記の図やフロー等は、今後の協議により変更となる可能性があります。